

排ガス中のシアン化水素分析方法

正 誤 票

区分	位置	誤	正
附属書 B	B.4 b)	ビーカーの内容液を全量フラスコ 100 mL 又は 250 mL に水で洗い移し…加える。	ビーカーの内容液を全量フラスコ V mL (100 mL 又は 250 mL) に水で洗い移し…加える。
	B.7 a)	B.4 で調製した分析用試料溶液 10~25 mL の一定量を全量フラスコ 50 mL に正確にとる。	B.4 で調製した分析用試料溶液 v mL (10~25 mL の一定量) を全量フラスコ 50 mL に正確にとる。
	B.9 式(B.1)	$C_v = \frac{0.861 \times (a-b) \times v}{V_s} \times 1000$	$C_v = \frac{0.861 \times (a-b) \times 50 \times \frac{V}{v}}{V_s} \times 1000$
	式(B.2)	$C_w = \frac{1.04 \times (a-b) \times v}{V_s} \times 1000$	$C_w = \frac{1.04 \times (a-b) \times 50 \times \frac{V}{v}}{V_s} \times 1000$
	ここに、	<p style="text-align: center;">⋮</p> <p>v : 分析用試料溶液の液量 (100 mL の場合は 100, 250 mL の場合は 250)</p> <p>V_s : 5.5 によって算出した標準状態の試料ガス採取量 (L) (乾きガス量の場合は V_{SD}, 湿りガス量の場合は V_{SW})</p> <p style="text-align: center;">⋮</p>	<p style="text-align: center;">⋮</p> <p>v : 分析用試料溶液の分取量 (10 mL~25 mL)</p> <p>V : 分析用試料溶液を調製した全量フラスコの容量 (100 mL 又は 250 mL)</p> <p>V_s : 5.5 によって算出した標準状態の試料ガス採取量 (L) (乾きガス量の場合は V_{SD}, 湿りガス量の場合は V_{SW})</p> <p style="text-align: center;">⋮</p>

令和 3 年 5 月 15 日作成